

## 公募合唱団 彩の国プラチナ合唱団 も演奏・女声/混声

第1部8団体、第2部15団体に加え、今回のイベントのために公募した合唱団『彩の国プラチナ合唱団』が「リフレイン」(混声三部:覚和歌子作詩/信長貴富作曲)を指揮・指導:國弘雅也(埼玉県連副理事長)、ピアノ:持田みどりで、「母に贈るうた」(女声三部:高橋晴美作詩・作曲)を指揮・指導:小野瀬照夫(埼玉県連理事長)、ピアノ:持田みどり演奏します。



練習風景

また、指定場所であれば、自分の団体のみ演奏録音・録画及び写真撮影もOKです。周りに迷惑が掛からないよう大人の判断で自由にやっていただけます。とにかく初めての試みですので、何とか成功させたいと関係者一同願っています。

## 「シニア」と名付けた理由

「若者ではない人たちが集うフェスティバルの名前を何にしようかいろいろ検討したところ「senior シニア」という言葉には、「年上のほうの、年上で、上で、先輩の、前任の、古参の、上位の、最上級の…」などの意味があるとわかりました。首席弁護士をsenior counselと呼ぶことなどを勘案すると「シニア」も悪くないのではないか、単に高齢者というより合唱の「先輩」という意味なら、文句はないだろうということで選ばれました。

## 韓国・済州島国際合唱祭で 一緒に歌いませんか？

埼玉県合唱連盟では済州島国際合唱祭から招待され、特別に彩の国プラチナ混声合唱団を編成して、来年2月に演奏旅行を企画しています。韓国のハワイといわれるリゾート地済州を満喫しましょう。詳しいことは埼玉県合唱連盟ホームページ <http://saicl.net/> をご覧ください。

11月11日

響の森  
桶川市民  
ホール



埼玉県合唱連盟では「コーラスを愛するシニアの皆さまが、いつになっても歌い続けてほしい。」という想いを込めた新企画「彩の国シニアコーラスフェスタ」を開催します。参加団体による事前打合せ会が10月7日東大宮コミュニティセンター・ホールで開かれました。このフェスタは、加盟・非加盟・県内外を問わず自称50歳以上の方ならどなたでもご参加いただけるものとして、ずっと以前より温めてきた企画です。コロナ禍の制限も緩和された今ようやく実現の運びとなりました。

現在の県連理事は各種事業で手一杯なので、理事OBが主体となって運営し、経費も独立採算で工夫しています。通常配置する係員も最低限に抑えますし、誘導係もどうしても必要な場所に配置するだけで、合唱団の移動は自分たちで自主的、積極的にやってもらいます。

## 合唱と健康がテーマのシニアのための合唱祭 理学療法士によるお話と健康体操

今回は初の試みとして、合唱と健康をテーマに埼玉県理学療法士会の専門家のご協力を得て、「歌を歌う」ということがどれほど健康に良いことか、また簡単な体操や身体を動かす方法を理学療法士の先生に教えていただき、高齢化社会に向かっていかに健康に楽しく過ごしていけるかを実践します。

11月11日(土) 開場: 10:30  
響の森 桶川市民ホール 第1部: 10:50 ~ 12:55  
入場無料 第2部: 13:55 ~ 17:35

会場は、響の森 桶川市民ホール(JR高崎線桶川駅徒歩5分)です。団体ごとに演奏終了後、講師よりコメントがあります。一般の方の入場は無料です。お近くの方はぜひお聴きにお出かけください。